

行政報告（平成26年6月定例会）

町長から行政運営について報告がありました。

企画課	「新総合計画策定」「新たな観光の核づくり等促進交付金」	<p>はじめに、新総合計画策定について報告いたします。</p> <p>第五次中井町総合計画は、平成27年度をもって計画期間が終了することから、次期総合計画策定に向けて作業に着手してまいります。</p> <p>計画の策定にあたりましては、自治基本条例の主旨を踏まえ、町民意見を十分に反映させる新たな町民参加手法なども検討していきたいと考えています。</p> <p>次に、5月23日に県庁で開催された「新たな観光の核づくり等促進交付金」の市町村プレゼンテーションについて報告いたします。</p> <p>「未病を治す」戦略的エリアとされた県西地域の各市町が、知事や有識者等で組織される委員に対しプレゼンテーションを行い、県西地域の活性化に優れた提案をした市町に交付金が配当されるという県政史上、初めての試みです。</p> <p>中井町は、南部地区に整備中のメガソーラー事業用地を活用した、散策路整備事業を提案しました。既存の散策路と回遊性を高めることで、住む人や訪れる人が楽しく「未病を治す」、環境エネルギー学習と交流拠点の双方を狙ったものです。</p> <p>今回は残念ながら採択には至りませんでした。東京オリンピック、パラリンピックを見据えたプロジェクトとして、来年度も実施されると伺っておりますので、中井町らしい活性化策の提案に向け、今後とも鋭意取り組んでまいります。</p>
まち整備課	「比奈窪バイパス」「道路工事」	<p>比奈窪バイパスについてですが、懸案となっております用地の取得等については、3月末に解決し、現在、平成27年度中の供用開始に向け工事が進められております。</p> <p>また、町発注の道路工事ですが、町道岩倉幹線において、未改良区間でありました第3分団詰所交差点部につきまして、地権者のご理解とご協力により用地取得ができ、4月11日に改良工事を発注しました。</p>
環境経済課	竹灯籠の夕べ	<p>今年で9回目となる巖島湿生公園「竹灯籠の夕べ」について報告いたします。</p> <p>5月24日は好天に恵まれ、町内外から例年以上の来場者があり、3500本を超える竹灯籠のほか、地域住民が制作したオブジェの幽玄な光と、ゲンジホタルの舞いを堪能されました。</p> <p>また、日中には、ザリガニ釣りやマイ竹灯籠作りを実施し、家族で一日たのしく過ごせるイベントとして定着させるため、より一層、協働の取り組みを進めてまいります。</p>
教育課	こども園	<p>4月に開園した「こども園」について報告いたします。</p> <p>現在の就園児は、0～5歳児の149人ですが、幼稚園児と保育園児と一緒に集団生活することで、毎日、元気な声がこだまし、活気ある「こども園」となって本当に良かったと感じております。</p> <p>今後も、園児たちが明るく健やかに成長するよう「こども園」の運営に取り組んでいきたいと思っております。</p>